

女子美と学生を応援する
父母等と教職員の会
ニケの会



2024 AUTUMN
第26号
news letter

⚠️「ニケの会 会報誌」は

次号(第27号)から郵送を停止し、
デジタル版(ホームページ掲載)
のみに切り替わります。

下記のQRコードからメールマガ
ジンにて掲載の通知をいたしま
すのでメールアドレスの登録を
お願いいたします。



活 動 報 告 | 会長挨拶・役員コメント
お 知 ら せ | 特別公開講座聴講のご案内
PICK UP | 各専攻・領域・コース前期授業の様子
学 生 生 活 | 入学式・女子力展・女子美祭



校庭(杉並キャンパス)

会長挨拶

ニケの会の皆さま、こんにちは。お手元に届く頃には少しでも過ごしやすい気候になっていることと願っています。今年度の教員との地区懇談会は、福島と名古屋そして香川でリモート開催となりました。また、10月の女子美祭ではニケの会でも模擬店を杉並、相模原の両キャンパスで開く

予定です。どうぞいらしてください。11月には横山教授と行く、秋の散策ツアーが控えています。皆さまの参加をお待ちしております。

会長 森田 美登

ニケの会役員コメント

この春、ニケの会に新一年生の保護者様をお迎えし、賑やかに活動が始まりました。校友室の皆さまにも支えていただき、学生と保護者のみなさんに楽しんでいただける企画を考えていきたいと思います。ニケの会のホームページもぜひご覧ください。

上野 千冬(副会長)

ニケの会での3年間の活動を通して感じたことは沢山あります。女子美と言う歴史のある学校で歴代の保護者様たちが受け継いで来た学生のための活動をこれからも大切に全うしたいと思っています。

富山 正美(庶務)

昨年一年間は、女子美生に負けないうらい個性的で暖かなニケの会の方々楽しく活動させていただきました。今年も女子美生推し活、頑張ります！

佐藤 彰子(庶務)

1年生役員として歩み始めたばかりですが、事務局や先輩方からの貴重な情報、教員とのきめ細やかな懇談の機会などに触れ、活動を知れば知るほど有意義な会だと感謝しており、微力でもお役にたてたらと思っています。

大林 伊津子(庶務)

役員としての活動も三年目・我が娘も楽しく充実した学生生活を送り見守る私も感謝の毎日です！

学生の皆様が女子美スピリッツを磨き様々な場面でその個性を発揮出来るようにそのための何かサポートが出来れば幸いです。

春野 香苗(会計監査)

引き続き副会長を務めさせていただくこととなりました。あっという間に3年目となりました。ニケの会の活動を通じて、私自身も楽しく貴重な経験を積むことができております。今年度もよろしくお願いいたします。

倉本 理差子(副会長)

ニケの会活動に参加するのも3年目となりました。今年度は女子美祭や秋の散策ツアー等学生のご家族が楽しめるイベントで皆様にお会い出来るのを楽しみに1年間元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

鷺尾 友美(庶務)

今年から娘が女子美に入学させていただきまして何かお役に立てればと思いました。女子美に自分が応援できることがございましたら幸いです。

細谷 晃司(庶務)

ニケの会で会計を担当させていただいて3年目になります。この活動で娘たちがより楽しい学生生活を送ることができる助けになれば幸いです。

芝崎 育子(会計)

ニケの会新役員を務めさせて頂く事になりました。娘の女子美入学式の日ニケの会の活動を知り娘の入学する女子美の事を知りたい、娘の大学生活が楽しく過ごせるように協力したいと思い参加させて頂く事になりました。ニケの会先輩方から色々教えて頂きながら女子美生の皆様が楽しい学生生活を送られるように精一杯応援していきたいと思っています。宜しくお願いいたします。

細谷 庸子(会計)

学生とその家族、教職員、卒業生、そして女子美に関わる全ての仲間とともに「女子美愛」を共有し、発信できれば、と思います。色々な行事などで皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

馬場 正樹(副会長)

ニケの会の活動を通して、女子美の特色や魅力を実感しています。美術を志す学生にとって本当に素晴らしい環境だと思います。女子美生の活動支援と同時に、ご父兄にも女子美の魅力をもっと広めていきたいです。

高橋 弘子(庶務)

娘の入学を機にニケの会を知り、「女子美」をもっと知りたいと思い、参加させていただき事となりました。ニケの会を通して娘たちがより楽しい学生生活を送れるような活動を先輩役員の皆さまと楽しみながら盛り上げていきたいと思っています。

川島 直子(庶務)

昨年度に引き続き会計を担当させていただきます。女子美生のサポーターとして、皆さまと力を合わせて楽しく活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

渡辺 千恵子(会計)

娘が在学している大学を知りたいというきっかけからニケの会に参加させて頂き、1年間活動させて頂きました。女子美祭で販売のお手伝いをしたり、対面での会議に参加させて頂いたりすることで、女子美をより身近に感じる事ができました。明るくて頼もしい保護者の方々に関わり、楽しい1年を過ごすことができ感謝しております。

金澤 尚美(会計監査)

メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをご登録いただくと、ニケの会の活動のご案内やご父母の方対象の各種説明会等の情報をいち早くお届けします。

①QRコードから登録

②登録完了後に確認メールが届く

※ご登録の個人情報につきましては、厳重に管理させていただき、ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。



活動報告

特別聴講『共通プログラム』 假屋崎省吾先生による講義

5月24日(金)・7月26日(金)に華道家の假屋崎省吾特別招聘教授の講義を聴講しました。両日とも、前半は生け花のデモンストレーション、後半は画像を用いた講義が行われ、とても有意義な時間を過ごせました。



地区懇談会

7月7日(日)に福島、7月20日(日)に名古屋、8月3日(日)に高松で予定していた地区懇談会はいずれも申込少数のためオンラインで開催となりました。ニケの会活動紹介、学生生活、キャリア支援センターの説明・相談、先生方との懇談を実施し、参加した方からは、「先生から学生生活を一生懸命頑張る娘の様子を伺えて嬉しかったです」「進路に関することを丁寧にご説明いただき安心しました」「オンラインでしたが、大変有意義な時間でした」等の声をいただきました。

総会・教員との懇談会

6月8日(日)に相模原キャンパスにて、総会・教員との懇談会が対面で開催されました。

総会では、2023年度活動報告および決算報告、2024年度活動計画、予算、本部役員が承認され、総会を境に役員交代をし、新体制でのニケの会が始まりました。

教員との懇談会では、初めに福下理事長と小倉学長にご挨拶をいただき、学生生活やキャリア支援、ニケの会の紹介の後、各専攻・領域・コースに分かれ先生方と懇談しました。相模原キャンパスの一部の専攻は学生所属の教室で懇談を行い、施設や学生作品を見学しました。

教室を案内いただき、学生の普段の制作風景を想像することができました。



娘の学校での様子や、授業内容や施設について知ることができて良かったです。



キャリア支援からのお話は、一般の大学とは進路が違いため、大変参考になりました。



入学式 周知活動

4月5日(金)に杉並・相模原の両キャンパスにて、ニケの会の周知活動を行いました。

多くのご父母の方が足を止めて話を聞いてくださいました。



お知らせ

特別公開講座「宇宙・人間・アート」

アート・デザイン表現学科の特別公開講座のうち、以下の3講座はニケの会会員枠で申込みいただけます。

萩尾望都客員教授 11/18(日) 申込締切 11/11(日)

イルカ客員教授 11/25(日) 申込締切 11/18(日)

山崎直子客員教授 12/9(日)または16(日) 申込締切 12/2(日)

会場 女子美術大学杉並キャンパス 7号館7201教室

※山崎直子客員教授の開催日は確定後、メール・HP等でお知らせいたします。

※開催時間は、各回16:40~18:10です。

※各回15名まで。申込多数の場合抽選となります。

※左記の予定は変更となることがございます。

講座詳細は下記のホームページをご参照ください。

宇宙・人間・アートHP

<https://www.joshibi.ac.jp/ad/koukai/2024>

申込み
フォーム



美術
学科

洋画専攻
mixed-color.com



5月に画家で本学客員教授のイケムラレイコ先生と、ラルフ・グライス次期オーストリア・アルベルティーナ美術館長の特別講演を開催しました。ラルフ先生の講演『可視化のための戦い-19世紀ドイツの女性芸術家の挑戦とは』と、対談の2部構成。アート界で活躍し続けるイケムラ先生からの力強い言葉の数々を学生たちは熱心に受け止めていました。

美術
学科

立体アート専攻
www.s-art-joshihi.info



今年度も「古美術研究旅行」が開催され、洋画専攻と合同で京都と奈良へ行きました。例年より比較的過ごしやすい気候だったこともあり、学生達の様子は活気にあふれていました。普段は見ることができない場所を見学させていただいたり、女子美とゆかりのある寺院の説明を受け、学生にとって貴重な経験となりました。



デザイン・
工芸学科

ヴィジュアルデザイン専攻
joshihi-visualdesign.jp



2・3年生を対象に集中講義を開催しました。イラストレーターのHONGAMAさん、ブックデザインを中心に活躍する山本祐衣さんをお迎えし、長崎訓子先生と「イラストレーションとブックデザインの関係性」をテーマに、学生時代や社会人になってからのお話を、現在のお仕事のことを混じえながら講義していただきました。

美術
学科

日本画専攻
www.joshihi.net/nihonga



日本画専攻の学生を中心に、色材研究の拠点として利用されてきた顔料創造ファクトリーが、8号館1階に移設されました。学生自ら持ち込んだ川の石を岩絵具にするなど、各自の興味を尊重し、発見と創造に繋げることを目的とした施設です。より明るくなった空間で、学生たちは生々と研究に取り組んでいます。

美術
学科

美術教育専攻
www.joshihi.net/kyoiku



7月に行われたオープンキャンパスにて3年生がアートカードゲームのワークショップを行いました。アートカードゲームとは美術教育の学習活動の教材のことを指します。他の人に伝える力、感じ方や解釈をする力などを培うことができます。来校された受験生やお客様と一緒に楽しむことができました。

デザイン・
工芸学科

プロダクトデザイン専攻
joshihi-product.com



人気の雑貨ブランド「SWIMMER (スイマー)」のデザイナー・ディレクターとして活躍されているひづめみかへる先生にライブペインティングと講演会を行っていただきました。会場リクエストに応じて可愛いキャラクターが続々と目の前で生まれていく様は圧巻で、主任の廣田教授との対談講演会も受験生や学生にとって貴重なお話が多く素敵な会になりました。

美術
学科

国際芸術文化専攻
www.joshihi.net/cac



1年生の「日本文化研修A」は、猿若流九世家元である特別招聘准教授の猿若清三郎先生と、名取師範の猿若海鈴先生のお二人に、日本舞踊を学ぶ授業。学生たちは浴衣での所作にぎこちなさがありますが、回を追うごとに慣れて身につけていきます。最終日には少人数ずつ発表を行いました。緊張しつつ上手に踊ることができ、達成感があつたようでした。

デザイン・
工芸学科

環境デザイン専攻
joshihi-kankyo.com



3年生の「産学協同授業」は、PARCO館内でのポップアップストア出店の企画、商品（プロダクト）企画やポップアップストアの空間デザインや展示手法を研究する授業です。（株）バルコ、（株）バルコススペースシステムズの方々にお越しいただき、講習会を行なっていました。

デザイン・
工芸学科

工芸専攻
joshihi-crafts.net



オープンキャンパスにおいて、セラミックアーティストとして活躍中の卒業生・比留間郁美さんの講演会を開催しました。作品や制作、作家としての歩みなどを沢山の画像と共に話していただきました。手仕事を行う工芸の学生にとって、自分の作品で生きている卒業生のお話はとても貴重で、将来を考える良い機会となりました。

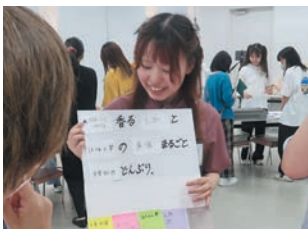
杉並キャンパス

アート・デザイン
表現学科 **メディア表現領域**
www.joshibi.net/media



3年生は6月末より、7つのコースに分かれ専門授業で学びます。キャラクターコースでは、様々な表現の猫キャラクターを10種、さらに用途別に10種の猫キャラクターを生み出します。最終的に20数匹から選んだ猫キャラクターのカップとエコバックを制作。オープンキャンパスで展示し観客投票を行いました。

アート・デザイン
表現学科 **ヒーリング表現領域**
www.joshibi-healing.net



本年度から新カリキュラムが始まりました。7月のオープンキャンパスでは新しい授業の紹介と併せ、恒例となっている学生たちによるアートプログラム(アートワークショップ)を実施しました。参加者同士の関係性を育むヒーリング表現領域独自の企画で、大勢の参加者に楽しんでいただきました。

アート・デザイン
表現学科 **ファッション表現領域**
joshibi-ft.com



1年次授業「マテリアル表現演習」は、ファッションの表現には欠かせない素材とその質感を繊維以外にも学んでいます。グループワークでは学内のさまざまな質感をフロッタージュを用いて採取し、見慣れたものに新しい気づきがありました。他にも糸を紡ぐ体験や、テクスチャーボードの制作を行いました。

アート・デザイン
表現学科 **クリエイティブ・プロデュース表現領域**
joshibi-cp.net



去る5月26日(日)、1年生恒例の春のミュージアムツアーを実施いたしました。本学の初代校主・佐藤志津先生の祖父、佐藤泰然先生が開設した医院兼蘭学塾の事跡を伝える「佐倉順天堂記念館」と、国内外の近現代美術のコレクションを持つ「DIC川村記念美術館」を見学し、本学創設に至る歴史に思いを馳せながら、過去・現在・未来をつなぐ美術館の意義を学びました。

アート・デザイン
表現学科 **スペース表現領域**
joshibi-spatial.net



1年生の最初の授業では、人の感覚や記憶と空間の関係について学びました。「コレ、ソレ、アレ」の感覚の境目をさがすワークからはじまり、身のまわりの寸法を測る、記憶の空間を描く、音や光を測定するなど、空間を身体で経験することの大切さを学ぶとともに、あらたな空間表現のヒントを体得しました。

共創
デザイン
学科 **共創デザイン学科**
co-lab.joshibi.net



7月のオープンキャンパスでは1年次グラフィックデザインの公開プレゼンを実施しました。「私の好きなもの」をテーマに文章と写真を組み合わせてコンセプトボードを作成。文章作成の基本から、グラフィックソフトの活用、写真撮影、エディトリアルデザインなど一連の表現スキルを習得する授業です。

短大 **美術コース**
joshibi-tandai.net



2年生前期科目「造形研究Ⅱ」では男性人体の制作、抽象画制作の他に、多色刷りの水性木版画を選択できます。浮世絵版画に代表される日本の伝統技法、木版画の彫りと刷りの基本を土台に、今もなお新鮮な水性木版画は木版画独特の木の表情が織りなす静謐な美しさが魅力です。皆、唯一の世界観を求めて取り組んでいます。

短大 **デザインコース**
joshibi-tandai.net



2年前期のプロダクトでは「食を楽しむ」をテーマに身の回りの器を見つめ直し、量産で使用される「鋳込み成形」を用いた実制作を行いました。普段使いから特別なシーンの食器まで、様々な角度からアイデア検討を行い、一連のデザインプロセスを習得します。作品を実際に使用して、使いやすさの実検証をしながら講評を行いました。

学生生活

入学式 4月5日(金)

杉並キャンパス・相模原キャンパスの
両キャンパスにて開催されました。
入学式の様子はライブ配信会場にて
配信していました。

午前 杉並キャンパス



理事長祝辞→
福下雄二理事長
←学長式辞
小倉女子学長

午後 相模原キャンパス



じょしりき 女子力展 2024 \ 今年で7回目! /

8月30日(金)~9月1日(日)

原宿のデザインフェスタギャラリーにて開催。
作品展示、作品販売、オークション展示販売等が行われました。

WEST会場



←CAPSULE
TYPE
(デザイン
同好会)

展示販売
風景



女子美祭 2024

10月25日(金)~27日(日)

詳細はこちら



Opening Hours 10:00~18:00

杉並キャンパス



Opening Hours 10:00~17:00

相模原キャンパス



相模原 女子美祭テーマ
「舞踏会」

デザイン・工芸学科
ヴィジュアルデザイン専攻3年
氏江 桃子さんの作品

←杉並 女子美祭テーマ
「CIRCUS!」

アート・デザイン表現学科
ヒーリング表現領域3年
生田 菜々美さんの作品

ニケの会が運営する

「ニケカフェ」のお手伝い募集!

お手伝いの日程: 10月26日(土)・27日(日)

女子美祭期間(10月26日(土)、27日(日))に「ニケカフェ」が相模原・杉並の両キャンパスでオープンします!カフェの運営を手伝ってくださるご父母の方を募集します。ぜひ、ご協力お願いします。お手伝いをしてくださる方は、下記のURLまたはQRコードよりお申し込みください。

申し込みフォーム

<https://forms.gle/XemNitZmSZFELxhw8>

※送信後、入力したアドレスに内容のコピーが自動返信されます。
届かない場合はニケの会事務局までご連絡ください。



2023年度の様子→
(相模原)

↓2023年度の様子(杉並)



女子美アートミュージアム・女子美ガレリアニケ展覧会スケジュール

入場無料

JAM 女子美アートミュージアム(相模原キャンパス)

10:00~17:00(入館は16:30まで) 日・祝日・展示替期間 休館
<https://www.joshibi.net/museum/> ☎042-778-6801

- 版画五美大2024 ポートフォリオ版画集とアートブック展
9月11日(金)~10月5日(土) ※9月16日(祝日)、23日(祝)振替休日特別開館
- 第44回造形「さがみ風っ子展」
10月25日(金)~10月27日(日)
- 女子美染織コレクション展Part12 ヨーロッパの染織品
Weaving Aesthetics 文様が織りなす美
11月14日(金)~12月27日(金)
- 2024年度女子美術大学大学院博士後期課程研究作品発表会
2025年2月12日(金)~2月18日(火) ※開催は学位の申請状況により変更があります。
- 2024年度女子美術大学大学院博士前期課程修了制作作品展
2025年3月8日(土)~3月16日(日) ※3月13日(金)、14日(土)休館

女子美ガレリアニケ(杉並キャンパス)

10:00~17:00 日・祝日・展示替期間 休廊
<https://joshibinike.tumblr.com/> ☎03-5340-4688

- 女子美スピリッツ2024 継岡リツ展
10月17日(金)~11月27日(金)
- JOSHIBI AP Graduate & Degree Show 2024
2025年1月10日(金)~1月22日(金)
- 2024年度女子美術大学大学院博士前期課程修了制作作品展
2025年3月8日(土)~3月16日(日) ※3月13日(金)、14日(土)休廊

※但し、特別開廊・会期中無休の展覧会があるため、電話またはWebサイトでご確認ください。
※都合により日程・内容等を変更することがあります。

父母等対象

進路・就職説明会

2月中旬に
実施予定

大学1・2・3年、短大1年生の父母等対象

詳細が決まり次第、メールマガジン配信いたします。
メールアドレスをご登録されていない方は、

- ①右のQRコードからご登録ください。
- ②登録完了後に確認メールが届きます。



※ご登録いただきました個人情報につきましては、厳重に管理させていただきます、ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。

在学生の卒業後の進路・就職活動については、大学として十分なサポート体制を敷いて取り組んでおりますが、ご家庭での応援も力強いサポートでございます。そこで、ご父母の皆様が本学における進路・就職についてご理解いただく説明会を開催しております。今年度の開催は来年2月中旬に予定しております。



横山 勝樹 先生と行く 秋の散策ツアー 「現代建築巡礼のためのトリセツ」 ―マエストロの埼玉建築―

開催日

11/16

土

◎角川武蔵野ミュージアム



川越プリンスホテル (昼食)

～ 秋の散策ツアー行き先 ～

角川武蔵野ミュージアム
小江戸川越散策

美術館などの公共施設の建築デザインや町並みなどの景観デザインについて、建築がご専門の本学教授から、わかりやすく楽しい解説をいただきながら観光地を巡ります。ぜひ、ご参加ください。

横山 勝樹
前学長、芸術学部デザイン・工芸学科環境デザイン専攻教授
専門：こども、高齢者、障がい者などのための環境デザインと環境心理・行動学など



女子美術大学ニケの会事務局

電話：03-5340-4501
FAX：03-5340-4594
MAIL：nikenokai@venus.joshibi.jp

募集人数(ご父母の皆様対象)
40名

参加費
10,000円 ※当日集金

申込締切
10月31日(木) 締切
※キャンセルは11月12日(火) 17時まで承ります。
13日(水)以降は食事代等のキャンセル料が発生します。

申込方法
QRコードを読み込み、Googleフォームにて必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。
※送信後、回答のコピーが届きます。自動返信メールが届かない場合は、ニケの会事務局までご連絡ください。
※申込者多数の場合は抽選といたします。申込いただいた方には11月5日(火)までに当日の詳細(抽選結果)をメールにて配信します。
※最少催行人数に満たない場合は中止となる場合があります。

スケジュール(予定)

- 07:30 相模大野駅北口
(相模大野中央公園) 出発
- ↓
- 08:30 新宿駅西口
(工学院大学前) 出発
- ↓
- 10:00 角川武蔵野ミュージアム
- ↓
- 12:00 川越プリンスホテル
(昼食)
- ↓
- 13:05 川越市立博物館
- ↓
- 13:40 蔵造りの町並みを散策
ヤオコー川越美術館
- ↓
- 17:30 新宿駅西口
(工学院大学前) 到着
- ↓
- 18:30 相模大野駅北口
(相模大野中央公園) 到着



◁ 申込フォームQRコード